

A stylized illustration of a bouquet of flowers. The flowers are in various colors including pink, orange, yellow, and light green, with white centers. They are arranged in a dense, rounded shape. The bouquet is held in a blue vase, which is tied with a large red bow at the bottom. The background is plain white.

令和4年度 まつど応援寄附 実績報告書

～未来の松戸へ贈り物～

松戸市 総務部 総務課

みなさまの応援をかたちに

市民の皆様や松戸市に関わりのある方、松戸市を応援してくださる方からの温かいご理解のもと、皆様からのご寄附を本市の市政発展のために役立ててまいります。

松戸市では、市の将来像を「いきいきとした市民の舞台」「ここちよい地域の舞台」「風格のある都市の舞台」のあるまち・松戸と定め、住んでよいまち・訪ねてよいまちの実現を目指しています。

3つの舞台に薫る自然や文化・芸術などの豊かさの中で、賑わいや和みを楽しみ、互いを尊重しながら、「元気な松戸」「魅力的なふるさと松戸」づくりを進めてまいります。

令和4年度は、皆様からの声を受け、寄付金の使い道に「子どもの貧困対策推進事業」を追加いたしました。

また、ウクライナへの支援をはじめ、多大なご寄附を頂戴いたしました。皆様からの多大なるご支援に御礼申し上げます。

今後とも、松戸市を応援していただきますようお願い申し上げます。

1 寄附の概要

寄附金の使い道

松戸市では、次の全15種類の寄附金の使い道を提案しており、寄附者の皆様が選択されるそれぞれの使い道で活用させていただきます。さらに具体的な使い道のご希望がある場合は、寄附者の皆様の想いをお聞かせいただき、可能な限りご希望に沿うよう活用させていただきます。

・ 新病院建設事業	・ 安全で安心なまちづくり事業
・ 緑化推進事業	・ 学校教育推進事業
・ 福祉のまちづくり事業	・ 社会教育芸術文化振興事業
・ 子育て支援事業	・ スポーツ普及振興事業
・ 子どもの貧困対策推進事業	・ 環境施策推進事業
・ 高齢者支援事業	・ 消防救急対策事業
・ 障害者支援事業	・ 市におまかせ
・ 協働のまちづくり事業	

令和4年度 寄附件数と金額の内訳（速報値）

個人				団体		合計	
市内		市外		市内外			
件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
104	7,655,243	6,360	146,575,943	78	213,619,236	6,542	367,850,422

令和4年度寄附金使途別受け入れ内訳（速報値）

使途	件数	金額（円）
01. 新病院建設事業	499	10,489,000
02. 緑化推進事業	243	5,608,000
03. 福祉のまちづくり事業	220	5,360,674
04. 子育て支援事業	1,661	36,892,280
05. 子どもの貧困対策推進事業	386	70,840,974
06. 高齢者支援事業	215	5,116,000
07. 障害者支援事業	145	7,714,000
08. 協働のまちづくり事業	115	2,455,041
09. 安全で安心なまちづくり事業	201	4,187,000
10. 学校教育推進事業	173	4,570,000
11. 社会教育芸術文化振興事業	59	3,141,300
12. スポーツ普及振興事業	182	4,870,000
13. 環境施策推進事業	155	3,532,528
14. 防災・消防救急対策事業	172	7,448,345
15. 市におまかせ	2,002	46,636,298
その他 ウクライナ人道支援	91	11,650,551
その他 グリス口車両導入費用	1	2,000,000
その他 コロナ対策緊急寄附	3	52,000
その他 医療従事者支援金	1	14,931
その他 経済的に不自由な児童・生徒のために	12	240,000
その他 健康管理費寄付金	1	589,500
その他 児童福祉事業	1	2,000
その他 松戸市の地域住民の利用に供する公園の維持管理又は整備	1	132,440,000
その他 稔台公園の遊具設置	1	600,000
その他 稔台工業団地内の安全施設（ポール）の設置	1	400,000
その他 夜間小児急病センター	1	1,000,000
合計	6,542	367,850,422

2 寄附金活用事例

地域医療

事業名称

小児急病診療業務

事業の目的・内容

夜間、急に具合が悪くなったお子さんに対して、毎日午後6時から午後11時まで、小児初期内科診療を行っています。

活用実績

812,350円

- ・感染症防止対策のため、パーティション型空気清浄機を3台購入しました。
- ・利用者が安心して利用できるよう、業務用の虫よけ器を購入しました。



緑化推進

事業名称

さくら並木再生事業

事業の目的・内容

市内のさくら並木は植樹後50年が経過しているものも多く老木化が進んでいるため、樹木医による診断を実施しています。倒木等の危険性が高い樹木に対し伐採等の処理を行い、新たに苗木を新植しさくら並木の再生に努めています。

活用実績

50,000円

市民から桜並木の整備に使用してほしいと寄附金を頂きました。寄附金はさくら3本の新植に活用しました。



福祉のまちづくり

事業名称

思いやりベンチ設置費補助金

事業の目的・内容

高齢者が散歩や買い物、地域の集い等に安心して出掛けられるよう高齢者の外出支援策の一つとして、市内の歩道等に気軽に休憩できるベンチを設置する者に対し、ベンチの設置費用を補助しました。

活用実績

666,600円

令和4年度は、モデル事業として小金原地区の2つの公園に1基ずつベンチを設置し、活用状況や維持管理方法、地域からの要望、課題について検証していきます。

①小金原公園 北東端



②栗ヶ沢公園 北東端



子ども・子育て支援

事業名称

地域子育て支援拠点業務

事業の目的・内容

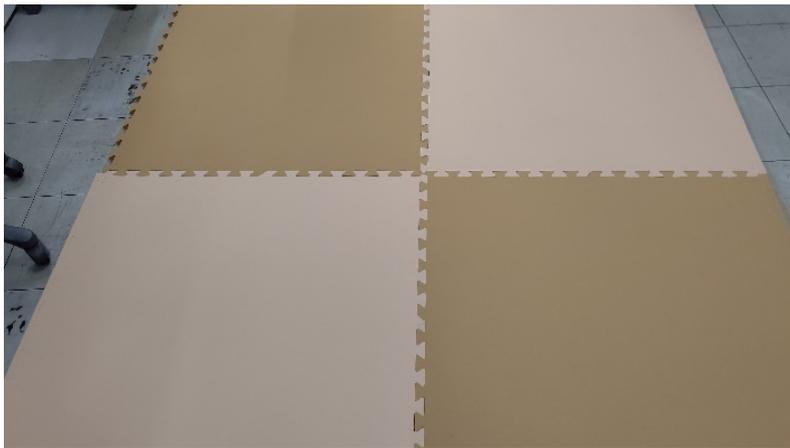
地域子育て支援拠点において実施している「中高生と乳幼児のふれあい体験」等のイベント時に使用するためのフロアマットを購入し、イベント時に利用できるようにしました。

地域子育て支援拠点施設において、ディスプレイを活用した利用者に向けた子育て支援情報の発信やオンライン広場を開催することで、利用者の利便性の向上を図ります。

活用実績

253,352円

地域子育て支援拠点施設で使用するジョイントマット、ディスプレイ等を購入しました。



子ども・子育て支援

事業名称

ひとり親家庭支援事業

事業の目的・内容

ひとり親世帯児童に対して、学習支援を行い基礎学力の向上を図る。学習支援を利用する生徒が高校受験について検討するための資料や入学試験に対応した問題集を各会場に配布しました。

活用実績

105,600円

- ・ 高校受験案内 7冊、大学受験案内 1冊
- ・ 高校入試問題集（英・国・数・理・社） 30冊



子ども・子育て支援

事業名称

市立保育関係事業 保育業務

事業の目的・内容

市立保育所の保育用備品を購入しました。

活用実績

785,400円

- ・運動会等の保育所行事で使用するためのワイヤレスマイクの老朽化等に伴う買い替えを行いました。



子ども・子育て支援

事業名称

家庭児童相談関係業務

事業の目的・内容

子育ての不安など、18歳未満の子どもに関する相談を受け付けています。

活用実績

199,000円

来所での相談が難しい方にも迅速に対応出来るよう、家庭訪問の際に使用する電動アシスト付き自転車を2台購入しました。



子どもの貧困対策推進

事業名称

子ども食堂新規開設・運営支援補助金

事業の目的・内容

本補助金は、地域の子ども食堂が食の提供などを通じて行う子どもやその家庭を支援する取組に対し補助金を交付することにより、市内子ども食堂の更なる充実及び運営の安定化を図り、支援が必要な子どもやその家庭が地域とつながる場を創設することで、適切な支援につなげる機会の拡充を図ることを目的としています。

活用実績

2,793,000円

新しく子ども食堂を開設した団体に、新規開設支援費などのスタートアップ費用を支援したほか、従来からある子ども食堂にも、運営費や施設整備費（備品購入費）などを支援しました。



協働のまちづくり

事業名称

市民活動助成事業

事業の目的・内容

松戸を大切に想ってくださっている方が自ら立ち上がり、知恵と工夫を重ねて地域問題を解決する活動に、助成金を交付しています。

松戸市では高齢化率の上昇や、少子化、外国人の増加などの変化が生じており、暮らしている方たちの身近で生じる課題も多様化・複雑化しています。松戸市はそのような課題を、自分たちの力で解決していこうとする方たちをサポートしています。

活用実績

■令和4年度交付実績

- ・スタート助成 7事業
- ・ステップアップ助成 6事業

■こんな活動に助成しました

<発達障害・不登校等の親の会事業（あんだんて）>

子育ての孤立感をなくすことをテーマに、発達障害児・不登校等の子育ての大変さの共有や情報共有など当事者同士の交流や仲間づくりを目的とした居場所の提供を行っています。



<みんなで育て、みんなでつくる 沿道での食べられる景観事業（エディブルウェイプロジェクトチーム）>



沿道の住宅前や店舗前等で、野菜やハーブなど食べられる植物を育てる「食べられる景観」づくりや植物クラフトづくりを通して、住民交流の促進や地域環境を学び合う場を創出する活動を行っています。

文化振興

事業名称

戸定歴史館施設維持管理業務

事業の目的・内容

戸定邸及び戸定歴史館を適正に維持管理します。

活用実績

801,000円

収蔵庫の温湿度管理機器の部品交換修繕を行いました。



環境推進

事業名称

環境意識向上事業

事業の目的・内容

市民ボランティア調査員によって、担当調査区域内的の野鳥等の生息状況について調査を行い、環境変化を総合的に捉えます。

活用実績

326,337円

地域環境調査業務における野鳥観察会等で使用するため望遠鏡を購入しました。



環境推進

事業名称

環境意識向上事業

事業の目的・内容

市の公共施設で緑のカーテンを設置するほか、イベントでの出展等普及啓発活動を行います。

活用実績

40,000円

「環境施策の推進」にと寄附をいただきましたことから、意識啓発業務にて活用しております。具体的には、市民や事業者の環境意識向上のため、昨年11月に開催された「モリヒロフェスタ」にて、作成したバッチやチラシの配布をしました。そのほか、エコドライブ推進月間である11月には、本庁舎連絡通路での配布を行い、市民及び事業者への環境意識向上を図りました。



環境推進

事業名称

ごみ分別排出指導業務

事業の目的・内容

動物死体が道路上などで見つかった場合、収集運搬をおこなっていますが、首輪のある動物については、冷凍庫で1週間保管後焼却しています。

令和4年6月1日に「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正があり、ブリーダーやペットショップなどで販売される犬や猫については、マイクロチップの装着が義務化されました。犬及び猫の死体において動物ICチップ（マイクロチップ）が埋め込まれている場合にいち早く飼い主に知らせることを目的とします。

活用実績

29,700円

動物ICチップ読取り機（マイクロチップリーダー）2台購入しました。

1台13,500円 × 2台 × 1.10 = 29,700円

動物ICチップ読取り機（マイクロチップリーダー）をパトロール車に配置し、首輪のある犬及び猫の連絡があった際、現場に駆け付け読み取り機をかざし、チップが埋め込まれている場合は千葉県動物愛護センターへ登録番号の情報を提供します。



防災・消防救急対策

事業名称

防災意識普及啓発業務

事業の目的・内容

市民の方々に家庭内や町会・自治会等のできる平時からの防災対策や災害時における避難行動、災害の危険性などを防災講演会、子どもまつり、パートナー講座等を通じて伝えることで防災意識の向上に繋がり、有事の際に落ち着いて行動ができるよう啓発活動を実施しています。

活用実績

32,000円

寄附金でデジタルカメラを購入しました。少しでも防災に対してイメージしやすいように防災訓練や避難所等の風景を撮影し、啓発活動に役立てています。



防災・消防救急対策

事業名称

火災原因究明業務

事業の目的・内容

火災原因を究明し、鑑識・実験資機材を用いてより詳細な見分を行い、調査員が安全に活動するための資器材を購入しました。

活用実績

1,199,088円

火災現場や燃焼実験の際に高温となる部分を測定できる放射温度計を購入しました。

家電製品等の製造物に係る火災について、分解及び詳細な見分を行うためにインパクトドライバー及びコードレススコープを購入しました。

火災調査時に隊員の安全確保を図るため、防塵マスク及びフィルターを購入しました。

火災現場で調査を実施する職員の周知を図るため、火災調査用ベストを購入しました。

① 放射温度計



② インパクトドライバー



③ コードレススコープ



④ 防塵マスク及びフィルター



⑤ 火災調査用ベスト



防災・消防救急対策

事業名称

防災・消防救急対策事業

事業の目的・内容

寄附者から防災・消防救急対策に寄与したいとの申出から、車両維持管理業務・備品購入費に充当し、資機材の充実強化及び災害対応力強化を図ります。

活用実績

2,999,590円

火災現場での火災性状観察、捜索・救助活動及び火災原因調査活動等において、状況把握と情報収集を効率的に行い、活動隊員の安全性向上及び効果的な人命救助活動等を実施するため、熱画像直視装置を各消防署の消防隊と警防課に配備しました。

〈購入物品〉



ウクライナ人道支援

事業名称

ウクライナ人道支援事業

事業の目的・内容

ウクライナ本国及びウクライナから松戸市へ避難している方を一時的に支援するため、避難民の方への支援金の支給や避難民支援を行うために必要な物品等の購入を行います。

活用実績

10,000,000円

令和4年度は、市役所での行政手続きが円滑に行えるよう AI 通訳機を購入し、避難民の方と対応を行うと考えられる部署へ配布しました。また各企業からの避難民支援物品等を運ぶための台車、個人情報を保管するためのキャビネット等を購入しました。

また、ウクライナ人道支援基金を創設し、今後の継続的な支援を行うための体制整備を行いました。



グリーンスローモビリティ

事業名称

グリーンスローモビリティ地域推進事業

事業の目的・内容

低速の電動車であるグリーンスローモビリティを活用して地域の小さな移動を充実させることで、高齢者の社会参加を促進し介護予防や地域の活性化を図ります。

活用実績

2,810,500円（寄附金額2,000,000円）

車両の事故防止措置として、アクセル・ブレーキ間の確保、追突防止につながる改善を行いました。



高齢者支援事業

事業名称

老人福祉センター等管理運営事業

事業の目的・内容

寄付金を利用して老人福祉センターの施設用備品を購入し、高齢者福祉に役立てています。

活用実績

20,000円

寄付金は矢切老人福祉センターの畳を保護するため、ゴザの購入費に活用しました。



経済的に不自由な児童・生徒のため

事業名称

青少年会館管理運営事業

事業の目的・内容

市民の自学自習に対する支援として、青少年会館では学習室やロビーなど、個人学習や読書の場として提供しています。

学習室での自主学習環境をより良い環境とするため、新たに学習用デスクならびにパーテーションを購入しました。

活用実績

240,000円

学習室用デスクの購入、パーテーションの設置

- ・研修用デスク ・E-Place パネル
- ・パネル用エンドパーツ ・パネル用直角ジョイント

【設置写真（一部）】



健康推進

事業名称

健康増進啓発事業

事業の目的・内容

本市の健康増進計画である健康松戸 21Ⅲの推進のため、まつど健康マイレージ事業や、企業・民間団体など健康松戸 21 応援団と連携し市民の健康づくりにつながるイベントを開催しました。

活用実績

589,000円

寄附金は各種イベントや講座など市民の健康づくりに役立てるための備品購入に活用します。

主な備品：タープテント、パソコン、テプラ、ポータブルワイヤレスアンプ、パルスオキシメーター、血圧計など

児童福祉

事業名称

児童館管理運営事業 施設維持管理業務

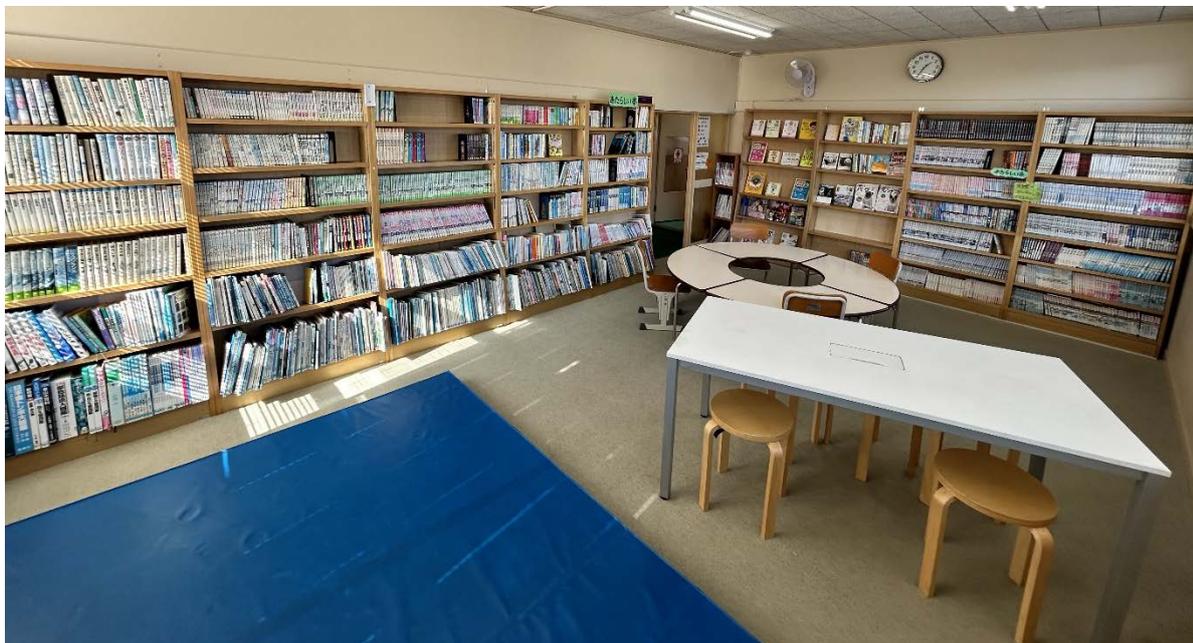
事業の目的・内容

常盤平児童福祉館の利用者（0～18歳の子どもたち）が使用する備品を購入し、居場所機能の充実を図りました。

活用実績

156,090円

常盤平児童福祉館の利用者（0～18歳の子どもたち）が使用する図書室へ、本棚を1台増設しました。



公園の遊具設置

事業名称

稔台公園の遊具設置

事業の目的・内容

利用者が安全、快適に利用できるよう、遊具の修繕を行っています。

活用実績

600,000円

稔台公園の遊具更新に当たり、子どもたちが楽しんで遊べるような遊具を設置してほしいと地元町会より要望を受けました。いただいた寄附金は稔台公園における遊具の整備費用の一部に使用しました。



安全施設（ポール）の設置

事業名称

道路の安全対策

事業の目的・内容

松戸市道の安全を確保するため、車線分離標等や路面標示等の設置を行っています。

活用実績

400,000円

稔台工業団地内に、歩車分離を図り歩行者導線を確保するため、車線分離標の設置を行いました。





やさシティ、まつど。

楽しく、おしゃれで元気な街。
全ての人を柔らかく包み込む
優しい都市、優しい人々。
ここで始まる新しい暮らし
やさシティ、まつど。